

2024年度 小児在宅ケア研究会 総会 議事録

日時：2024年5月18日（土）13：00～13：20

場所：京都橘大学 清香館 B201

参加者：会員：現地参加 32名、オンライン参加 6名、委任状 38名

司会：堀（副会長） 議事録：伊藤

総会の開催に先立ち、参加者の合計が76名（現地参加 32名、Zoom参加 6名、委任状 38名）となり、現在の会員数 123名の過半数を超えたため、本日の総会が成立することが報告された。

【報告事項】

1. 事務局報告

2023年度の新規入会者16名、退会者14名であり、2024年3月末日の会員数は123名であった。退会者の内訳は会費未納12名、自主退会2名であった。2024年5月18日現在の会員数は123名である。会員数はほぼ横ばいで経過していることが報告された。

2. 2023年度活動報告（資料1参照）

資料に基づき、各担当委員より2023年度の活動内容について報告された。

- ・ケアガイドライン検討：2021年度実施した「子どもと家族主体の在宅ケア研修会」の評価研究の成果に基づき、基礎知識の一部に改訂を加えることを検討し今期の研修に反映させた。また、事例検討を子どもと家族主体のケアに注目して分析する支援を研究会で行うことに試行的に取り組み、計4名の研修生の発表が行われた。
- ・小児在宅ケアコーディネーター研修会企画・運営：2023年度の研修会は、京都橘大学で全3回開催された。参加者は38名であった。研修生の参加は原則会場としたが、体調不良などの理由により一部オンラインで参加された方もいた。
- ・小児在宅ケア研究会年次集会企画・運営：2023年度の年次集会は7月29日（土）に京都橘大学で開催された。また、オンラインでの参加も可とした。講演は三重県特別支援学校医療的ケアアドバイザーの仲野里美様に「医療的ケアを必要とする子どもの学校生活の現状と看護の役割」のご講演を頂いた。参加者は138名であった。

【審議事項】

1. 2023年度収支決算・会計監査（資料2-1参照）

資料に基づき、会計の伊藤委員より2023年度収支決算書（案）について報告された。監事の二宮委員より監査の結果、適切な会計処理のもとに作成されたことが報告され承認された。

2. 2023年度活動計画案（資料3）

資料に基づき、各担当委員より2024年度の活動計画案について説明された。

- ・ケアガイドライン検討：小児在宅ケアコーディネーター研修会は2024年度に20期を迎えた。これを機にこれまでの研究成果や社会の動向を踏まえて、研究会の活動の方向性や方法について検討していく。
- ・小児在宅ケアコーディネーター研修会企画・運営：2024年度の研修会を京都橘大学で開催す

る。研修生は対面での参加を原則とし、修了生に限ってオンラインでの参加も可とする予定である。

- ・小児在宅ケア研究会年次集会企画・運営：第 19 回小児在宅ケア研究会年次集会を京都橘大学での現地開催またはオンライン参加のハイブリッド開催とする。
- ・その他：年 1 回の会報を作成する。会員への郵送を中止し、メール配信とする。また、ホームページの随時更新を行っていく。

上記、2024 年度の活動計画案について承認された。

4. 2024 年度予算案（資料 4-1 参照）

資料に基づき、会計の伊藤委員より 2024 年度予算（案）について説明がなされた。支出を抑えるため、今後の第 2 回と第 3 回の案内について、郵送からメール配信に変更することが説明された。2024 年度予算案について承認された。

以上
(文責 伊藤)